

第32回全国修学旅行研究大会

【 来場者の感想 一部抜粋 】

本大会の参加者 合計171名

< 全修協調査研究発表：修学旅行の現状と傾向 >

- ・ 人との交流に重きを置く体験活動の傾向が参考になった。
- ・ すばらしい研究発表でした。東日本大震災以降、東京での班別分散学習が減っているようです。生徒の安全を考えすぎるため、守りに入る学校も多くなっています。中学生の力を信じて、より素晴らしい修学旅行を生徒と共につくっていきたいと決意を新たにしました。
- ・ 修学旅行の実施概要は参考になりました。
- ・ 修学旅行の現状と傾向についてお話頂き、傾向①～⑥に対応可能な宿舎の仕入れ、新たな仕向地の仕入れの必要性を感じました。
- ・ 公立中学、高校の傾向が分かり、大変参考になりました。私立校のデータも興味があります。

< 実践発表：災間を生きる～心のケアと特別活動（防災交流、修学旅行）～ >

- ・ 今回の実践発表では、生徒自身に修学旅行の目的、あり方をしっかり捕らえさせていて大変良いものでありました。参考になりました。又、被災した生徒の心のケアに今でも頑張っている先生方に敬意を表したいと思います。
- ・ 当時の状況がよく分かった。
- ・ 防災に対する考え、現場の状況、生徒の変化、修学旅行の効果など、石巻西高校の先生方の熱い気持ちが伝わる良い話を聞かせていただきました。
- ・ 実践発表「災間を生きる～」感動しました。自ら行動する復興、教育。本当にありがとうございました。
- ・ 実践発表は、とても感動しました。子ども達の発想や考えを修学旅行に入れること大切だと思いました。講演は大変よかったです。

< 講演：古都 奈良で学ぶ 人の心 >

- ・ 久々に、いいお話を聞かせて頂きました。改めて自分のこれからの人生を「静思・じょうし」していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 初めての出席でしたが、大変感動深い会でした。ありがとうございました。特に講演が素晴らしかったです。
- ・ 大谷師の話は、いつ聞いても心に残ります。
- ・ 講演内容は心に刺さりました。
- ・ 楽しい講演を聞かせていただきました。「静思」。いつも心に留めてたい言葉です。

< 全体 >

- ・ 初めて参加させて頂きましたが、大変勉強になりました。来年度の修学旅行を考える上で、参考にしたいと思います。
- ・ 色々な修学旅行の形態があり、考え方を変えていくことが必要だと感じました。
- ・ 時間的に制約があると思いますが、実践発表（事例発表）を、もう少し増やしてほしい。
- ・ 全て、とても勉強になりました。これから学校、地域で活かしていきたいと思います。学校通信で紹介しようと思います。ありがとうございました。
- ・ もっと多くの先生方に参加していただきたいです。とても良い学習ができました。

(他、大変勉強になる。聞いた話は参考にしている。充実した一日であった。当時の状況がよく分かった。とても感動した等)

